

協議完了時  
 変更時  
 工事完了時

建築物の名称 H10神田

建物用途 事務所	敷地面積 351.70 m <sup>2</sup>
建築物の所在地 東京都千代田区神田東松下町41-1	建築面積 294.12 m <sup>2</sup>
地域 万世橋地域	延床面積 2,334.66 m <sup>2</sup> : 計算対象 2,334.66 m <sup>2</sup>
竣工日 2020年11月30日	階数 地上 9階 地下 0階
	構造 S造

省CO2効果

削減率  
21.0 %

優良環境建築



省エネルギー基準

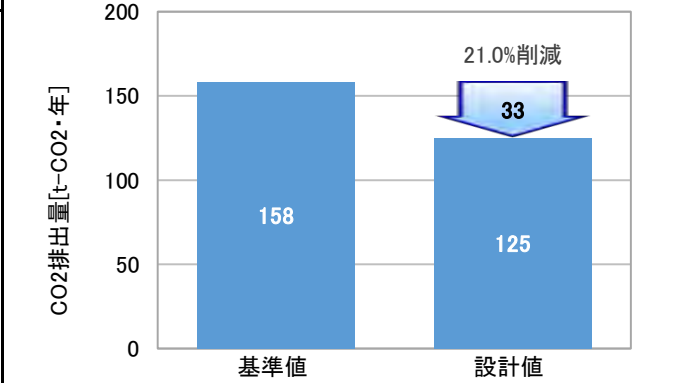
基準一次エネルギー消費量	3,231.9 [GJ/年]
設計一次エネルギー消費量	2,553.2 [GJ/年]
BEI(設計値/基準値)	0.79

CO2排出量

基準値	158 [t-CO2・年]
設計値	125 [t-CO2・年]
削減量	33 [t-CO2・年]
削減率	21.0 %

省CO2対策の概要

北面、西面に主要開口部を配置し、Low-Eペアガラス採用により熱負荷を低減し、高効率空調機の採用および全館LEDの採用により、省エネを図った。

省CO2設備手法

- 高効率分散熱源
- 高効率中央熱源
- 高効率空調機
- 変流量制御(INV)
- 大温度差送水
- 変風量制御(空調)
- 外気導入量制御
- 外気冷房
- 自然換気(自動制御)
- 全熱交換器
- 高効率電動機
- 変風量制御(換気)
- 送風量制御
- LED照明 (範囲:全館)
- 人感センサ (範囲:トイレ、喫煙室、コピー置き場、防災倉庫)
- 明るさセンサ
- スケジュール制御
- 初期照度補正
- 高効率給湯機
- 自動給湯栓
- 小流量シャワー
- BEMS
- その他

省CO2建築手法

- Low-E複層ガラス
  - 複層ガラス
  - 庇・ルーバー・バルコニー
  - 外壁高断熱化
- 面的エネルギー活用
- 地域冷暖房を導入
  - 地域冷暖房を将来導入
  - 既存地域冷暖房から受入
  - サブプラントを設置
  - 特定電気事業者等を導入
  - 特定電気事業者等を将来導入
  - 特定電気事業者等を受入
  - 熱融通
  - 電力融通
  - 面的対策その他
  - エリアエネルギーマネジメントシステム(AEMS)を導入

創エネ手法

- コージェネ
- 太陽光発電
- その他

非常時の対応

- 非常用発電機(消防設備用以外)
- その他

未利用・再生可能エネルギー活用

- 下水熱
- 河川水熱
- 地下鉄排熱
- 地中熱
- バイオマス
- 太陽熱利用
- その他

環境負荷低減の取り組み

- 敷地と建物の被覆対策
- 水循環
- 緑の量・質の確保、生態系への配慮